＜様式４－３＞

辞　　退　　願

|  |  |
| --- | --- |
| 採用年度 |  |
| 資　　格 | SPD PD RPD DC2 DC1 |
| 書面合議(・面接)審査区分 |  |
| 年度受付番号 |  |

令和　　年　　月　　日

独立行政法人日本学術振興会理事長　殿

フリガナ

登録名

下記のとおり、特別研究員を辞退したいので承認願います。

記

１．辞退年月日：令和　　年　　月　　日

２．辞退理由：　令和　　年　　月　　日付で

①就職等のため

（機関名・部局名・職名: ）

　　　　【 研究職・ 非研究職】　【 国内・ 国外（国名 ）】

【 常勤(任期なし)・ 常勤（任期付)・ 非常勤（30h/w未満）・ポスドクフェロー】

（ポスドクフェローの場合）フェローシップの受給あり（支給者:　　　　）・なし

②留学（ 年間）のため（国名・機関名・身分: ）

③学位未取得・大学院退学のため

④その他（ ）

３．今後の連絡先（日本国内の住所に限ります）

自　宅　  勤務先  その他（ ）

〒

Tel: E-mail:

|  |
| --- |
| 【受入研究機関の事務局が確認（チェック）してください。】  受入研究者の承認：承認済  研究機関長の承認：承認済 |

■受入研究機関事務局　お問い合わせ先（受入研究機関の事務局にて記載ください）

機関名・部署名：

メールアドレス：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

（注）

①　辞退を願い出る場合は速やかに手続きしてください。

②　｢辞退理由」は、その内容を具体的に記入してください。①就職等の場合は、その職名を常勤・非常勤の別（特に民間企業等の場合は、研究職・非研究職の別）も含め記入してください。海外特別研究員採用の場合は、「①就職等のため｣の「ポスドクフェロー」を選択してください。②留学の場合は、留学先での身分を具体的に記入してください。記入例（「フランス・パリ大学大学院文学研究科・大学院生」）

③　研究機関長は、大学の場合は原則として学長です。

④　今後の連絡先が自宅以外の場合は、住所のほかに名称（研究室等まで）も記入してください。

⑤　科学研究費助成事業（特別研究員奨励費およびその他研究種目）の交付を受けている場合は、別途手続きが必要となり　　ますので、予め受入研究機関の事務局に確認してください。